

## 2023年（令和5）年度 事業所評価表集計結果（公表）

### 神辺育成会児童発達支援事業所「なないろ」

（2024年2月）

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1		
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2		1
6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援（本人支援及び移行支援）」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			2
7	児童発達支援に沿った支援が行われているか	9	1		
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	2	4
12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	8	1		1
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	10			
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	1		
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	9			1
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	1		
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	1		1
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			1
22	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1		
23	事業所の支援に満足しているか	9	1		

#### 保護者からのご意見

- ① なないろは狭いですが、先生方が工夫をして、なないろ以外での活動の場所も取り入れて下さり、十分補えていると思います。
- ② 専門性は適切であると思います。職員は人員不足もあり、もう少し増えたらいいのかなと思います。
- ⑨ 親子イベントを通して、兄弟姉妹などのお子さんや、多数の大人と一緒に活動することはありました。
- ⑫ いつもたくさんのお話を聞いて下さって、私の心のケアにもなっています。ありがとうございます。
- ⑬ 連絡ノートやお話、お手紙で細かに丁寧に教えて下さいます。

- ⑮ 今年は保護者同士でお話する機会が多くて良かったです。
- ⑲ たまに服の入れ間違いがある。
- ㉑ 避難訓練があった日は、家で「こんなことをしたよ。みんなで逃げたよ」と理解している。
- ㉒ 休みの日が続くと「まだかなー」ととても通所を楽しみにしています。

### 事業所からの回答

- ① 園庭が狭いので、活動によっては地域の公園を利用しながら取り組んでいます。  
部屋での活動は、グループで行ったり全体で行ったりと工夫しています。
- ② 研修などを通して、職員の資質向上に努めてまいります。  
お休みや研修などがある時には少ないように感じるかもしれませんが、人員は基準を十分満たしています。
- ⑥、⑦ 児童発達支援ガイドラインに基づき個別の支援計画を策定し、計画に沿った療育を行っています。  
周知ができていないこともありますので、丁寧にご説明させていただきたいと思います。
- ⑨ 保育園などの交流はできていません。地域の小学校や保育園と連携がとれるように検討したいと思います。
- ⑫ ペアレント・トレーニングは行っていませんが、保護者からの相談に対応したり、困り感が感じられる場合は事業所からお声かけさせていただいています。
- ⑬ 連絡ノートやお手紙でご様子が分かるよう取り組んでいます。今後もお子様の様子や取り組みなどをおたよりなどで発信していきたいと思います。
- ⑮ 今年度は、療育参観の他、保護者の方と協力してイベントを行いました。保護者の方同士がお話する機会も多かったと思います。  
また、外部の先生をお招きして、おしゃべり会も開催いたしました。  
今後も、保護者の方が繋がれるような父母の会の活動へご協力させていただきたいと思います。
- ⑱ ホームページで評価表の公表をしています。来年度から、ホームページになないろの様子を少しずつ掲載していきたいと思います。
- ⑲ 入れ間違いがありご迷惑をおかけしました。入れ間違いのないよう十分注意していきたいと思います。
- ⑳ 安全管理として、細かくマニュアルが設定されています。マニュアルについて研修で周知するだけではなく、訓練室内にも掲示しています。周知の方法を考えていきたいと思います。
- ㉑ 避難訓練に関しまして、定期的な訓練と紙芝居などで周知を図っています。
- ㉒ 「楽しいから行きたい」と思えるように活動の工夫をしながら取り組んでいきたいと思います。
- ㉓ お子様にとって安心できる楽しい場だけでなく、保護者の方にもホッとしていただけるとような事業所になるように職員一同取り組んで参ります。